

A班

参加者：8名

これからも課題でいっぱい！

話のつきないA班

イベント

- ・慰霊祭も観光資源になるとよい

花

- ・学校で花を育てる

- ・さびしい公園にしたくない

子どもたちのために

- ・教育の場、子どもたちが育つ場として活用していく公園にしたい
- ・そのために、町も教育費用を負担していくことが必要
- ・慰霊だけでは続かないと思う
- ・大島だけではなく島外からキャンプ（一泊）したりして自然や災害を学ぶ場所にしたい

- ・キャンプは収益につながるか

検討会

- ・継続して実施してほしい

お金を生み出す公園

- ・間伐材を自然エネルギー（ペレット）として利用できるとよい
- ・生産性のあるもの（産業）があってもよい

災害メモリアル

- ・被災時の写真展示をよく見えるところに配置してほしい
- ・植物の種をまいたので直後の様子と変化している
- ・パークセンター内で雨の日でも展示が見られるように（観光客にも対応）してほしい
- ・公園周辺に自転車ロードを設けてほしい
- ・観光客にも分かりやすいように写真・動画で展示してほしい



- ・管理予算の確保をしてほしい！
- ・町長に宣言してほしい

- ・展示物のリニューアルの予算もきちんと確保してほしい（火山博物館のようにしたくない）

公園のイメージ

- ・被災された方が公園で元気になる何かがほしい
- ・周辺とのつながりを考えてほしい
- ・何かシンボリックなものがあるとよい

周辺のこと

- ・隣接地も公園にふさわしい使い方してほしい
- ・ある程度“土地利用の規制”ができるとよい
- ・周辺のことも考えてほしい
- ・導流堤との一体化調整を図ってほしい
- ・被災された方のご意見を大切にしてほしい
- ・お稲荷さんがわかるものが必要

ゴミ箱

- ・島内には公共の場にゴミ箱がなくポイ捨てされるので、観光客用のゴミ箱をきちんと置きたい
- ・メモリアル公園のごみ箱を観光客用のゴミ箱のモデルにすることは可能か
- ・あるいは役所に設置してみることは可能か

B班

参加者：6名

今後、メモリアル公園をこんなふうにしていきたい！！

使い方について

- 住民参加型で活動する
- みんなで植樹する
- スポーツ広場（スケートボード場）は、みんなでメンテナンスする

- スポーツ広場のコートを広くしてほしい
- テニスコートを半面だけでなく1面ほしい
- 使う人が日常的にメンテナンスを行っていきとよい
- ゲートボールを行う人は、使った後に砂をならすなど次の人にもやさしい配慮をする

- 中学の時にいった清掃活動を、メモリアル公園で実現できれば島内の多世代の人と交流できる
- 学校、学生のイメージアップにもつながる
- スポーツ広場（スケートボード場）は使った人が清掃、片付けを日常的に行っていくことにより、長く大切に使われていく！

- メモリアル公園を点ではなく、周辺も含めた面として捉えている。公園の祈りの広場と大金沢堆積工のミスマッチングな形は、土地の性質を表していると思う

⇒残して見せていくべき！

- 若い人が公園に集まることも意味がある。にぎわいの空間も必要であると思う
- 移動販売車、植物、工事等島内の民間事業者が行えるものは優先的にできるようにしてほしい

- 維持管理をする時、場所によってスポンサー企業がつくことは可能なのか、可能であれば検討してほしい
- 宣伝も兼ねて“看板”を設置して公園の維持管理へつなげる仕組みなども考えられる